

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390700066
事業所名	ケアネットホーム白金

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 開設前にホームの前の自転車やを利用したことがきっかけとなり、地域との連携が生まれた。開設最初の運営推進会議から地域が参加し、ホームを利用した文化教室を地域住民と共に楽しんでいる。ホーム行事は必ず地域の人を招き、隣の児童会館からも多くの子供が参加してくれる。地域のうどん屋にはホームの「パート職員募集」のポスターを掲示してもらい関係ができています。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 開設したその月からすでに6回の開催が確認されている。高齢者が多く住む地域特性もあり、グループホームへの関心も高く、運営推進会議・地域広報誌を通じ行事には毎回多くの地域参加者がある。運営推進会議で地域代表から「今度は何をやるの？」と聞かれ、ホーム便りに来月の行事予定を掲載し玄関に掲示するようになった。	評価 ×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 区役所には入居者の生活に役立つ情報を得るために訪問し、先日も市の撞木館での「銭湯展」開催を知り入居者と大挙して出かけた。福祉担当者との打ち合わせ・空室情報等の営業活動を含め区役所を訪問している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 18名の家族の70%からアンケートが返送されたことから家族の関心の高さが窺い知れる。運営推進会議には必ず入居者・家族も参加している。意見聴取のため職員には「とにかく毎日会話してください」と指示し、日ごろの会話から本人の要望を汲みとっている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	—
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	—	—	—	—	×	

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。